

EXPO 2025 大阪・関西万博 アテンダント

接遇マナー研修が無事終了しました！

接遇マナー研修 39年の実績

「2025大阪関西万博 アテンダントスタッフ接遇マナー研修」を無事務め上げました。



世界各国から訪れる様々な国籍や文化を持った幅広い年齢層の皆様へ、一生の思い出に残る心のこもったおもてなしをするために、5日間にわたり、「万博のステートメント」や、「DEI&B（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン&ビロッキング）」、「接遇の基礎・応用・実践」、「VIP対応」、「クレーム・質問・緊急対応」、「ナレーション」、長い会期中、誰一人欠けることなく、チームで高い志を共有し、困難なことも乗り越えるための「チームビルディング」等を実施しました。

要求水準が高いプログラムでしたが、幅広い内容をベテラン講師陣でタグを組んで務め上げることができ、感謝が溢れます。

かけがえのない経験ができたことで視座が高まり、チームの先生方からの学びで、自身の幅も広がり、バージョンアップできたと感じます。

様々なご事情の中、意を決してアテンダントに応募して、採用された皆さんはやはり素敵で、そんな皆さんがさらに目に見えて成長され、最終日は感無量でした。

この5日間多くの課題に取り組みつつも、前向きに楽しみながら、最後まで最高の雰囲気でご受講くださいました。

ディレクターの方も本当に感じ良く、さりげなく行き届いていらして、お陰で安心して研修に専念することができ、感謝でいっぱいです。



NHKの取材が入りましたが、照明も照らず、物音も立てずに気配を消して、全く研修の妨げにならずに、受講者の皆さんが緊張することなく普段通りに受講されていました。
さすがプロの心配り！と感心しました。



国際規模の大きなイベントで、見えない所でこれだけ多くの方々が尽力されているのを目の当たりにして、万博の成功を願わずにはいられません。

皆様、このような世界状況だからこそ、人と人が対面して温もりが感じられる、世界の英知が結集し新たなアイデアを創造発信していく、2025大阪関西万博にぜひ足をお運びください。

最後に

工期の遅れなど色々言われましたが、私にとっては万博での接遇研修は長年の夢でした。

それは先代の母が、「'90大阪花と緑の博覧会」でパビリオンの接遇マナーを指導し、最優秀賞を受賞したという経緯があるからです。

病を患う母に「私もお母さんの後を継いで、万博の研修を担当したよ」と喜んで欲しくて、明るい気持ちになって欲しい一心で努力してきました。

この度ご縁をいただいたすべての皆様に心より感謝いたします。

これからも。誰もが生きやすく温かい社会になることに自分の力を使い尽くすために、人材育成でお役に立ち続けたいと思います。